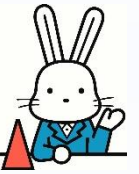


福島市総合戦略を検証し、バージョンアップします！

～75の重要業績評価指標のうち、約70%が順調に進捗～



福島市総合戦略って何？

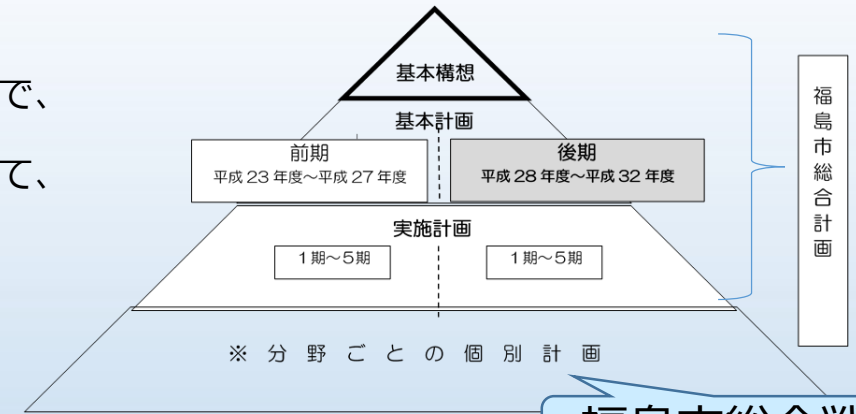
東日本大震災からの復興や、人口減少社会及び少子高齢社会に対応するため、「しごと」「ひと」「まち」の各分野で施策を策定し、地域活性化を目指す戦略です。平成27年に策定し、同年～平成31年度までの5年間で計画期間にしています。

「総合計画」と「総合戦略」って言葉は似てるけど、何が違う？

言葉は似ていますが、「総合計画」は、まさしく福島市の屋台骨を支える総合的な計画で、10年間の期間で網羅的に各施策を策定しています。

「総合戦略」は、総合計画との整合性を図りながら「しごと」「ひと」「まち」について、地域活性化に貢献する事業と75の重要業績評価指標（KPI）を策定しています。

「総合計画」は上位計画、「総合戦略」は個別の計画、という位置付けです。



KPIって何？

ある事業を実施する際、目標とする数値です。一例として・・・

事業内容	KPI	実績値	評価
市内路線バス乗車人員	5,000,000人	5,422,541人	(A)
新たな官民協働、地域間連携の件数	3件	3件	(A)

※(A)・・・KPIを達成

KPIを達成、もしくは7割以上達成した指標は、75項目のうち51項目で約70%です。

なぜ総合戦略の検証をするの？

5年間の計画ですので、社会情勢や実態に即した計画・実行でなくてはなりません。また、KPIも変更の必要性が出てきます。

昨年、外部委員の方々による検証会議を開催し、KPIの進捗状況や事業内容の見直しを図りました。

例えば、これまでは中心市街地の空き店舗数（空き店舗補助活用件数）について、補助を活用した件数のKPIを設定していましたが、補助を活用しない新規出店も見込まれるため、空き店舗数の減少をKPIとして改定しました。



「元気あふれる福島の新ステージ」の実現に向け、総合戦略を推進します！